

# あいあいあい

2011年7月4日号

生活協同組合  
coop あいコープみやぎ  
〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ理事会  
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町3丁目4番17号  
TEL 022-284-7247 FAX 022-284-6973  
http://www.mamma.coop

## 放射能自主測定データをHPで公開中です

あいコープがお届けしている農産物などの残留放射能測定データをホームページ上で公開しています。あいコープみやぎホームページ <http://www.mamma.coop> をご覧ください。自主測定データは今後も随時更新していきますので、チェックをお願いします。

原発事故と放射能汚染問題学習会  
田中優の講演会 You tube 動画配信!  
参加申し込みは500人以上あり、やむなく一部のみに参加のお願いをしました。いよいよお話しします。皆様にも少しでもお伝えしたいと考え今回の講演会を動画でご覧いただけるようにしました。  
<http://www.youtube.com/user/icoopMiyagi>

7月7日(木) 生協 あいコープみやぎ総代会 ハーネル仙台 AM9:45~  
**暮らしと社会を見直す あいコープの原点に立ち! 脱原発を目指して!**  
今週号のあいあいあいは、2011年度議案書 第2号議案 事業計画 6と7について 解説いたします。  
(6月20日号のあいあいあいから 4回にかけてお伝えいたします。)

## 6. 命の源である水とエネルギーを大切に、組合員一人一人が 自然環境を守ります。

震災後、県内の下水道の処理場が甚大な被害を受け、県が持つ7つの下水処理場のうち、沿岸部にある「県南浄化センター(岩沼市)」「仙塩浄化センター(多賀城市)」「石巻浄化センター(石巻市)」「蒲生浄化センター(仙台市)」が大きく損傷しました。下水は、下水処理場にいる微生物の力で汚水が分解されることで浄化されます。今は、その微生物を保持する設備が全て壊れてしまいました。そのため従来の処理が不可能になりました。組合員は意識して「節水」をして、環境負荷低減のために、分解性の高い石けんを使いましょう。そして一人一人が地域に石けんを伝えていきましょ。 (トイレに紙を流さない事も大切です。)

BMW技術を使った「暮らしの技術」では、化学物質に頼らない掃除の仕方や、使い方の工夫を広げていきます。このような環境に負担をかけない暮らしを目に見えるように表す「環境家計簿」にも取り組み、自分だけが良ければいい、という意識を、地球全体で考えられる組合員に変えていきます。これらのことから、今年もPRTR法、農薬、化粧品などの学習会を行い、自然環境保全の勉強をしていきます。また、福島第一原発事故の教訓から、今後もプラチナや六ヶ所村再処理工場、女川原発廃炉へむけての運動に積極的に参加します。わかりやすい学習会を開催する予定で、宮台真司さん(社会学者 仙台出身)を迎えての講演会を企画中です。  
(石けん環境委員会 担当理事 高崎 かおり)

## 7. 社会福祉法人 みんなの輪との協同で地域福祉の輪を広げます。

震災を機に、人と人とのつながりを見直した、という話をよく聞きます。生協あいコープみやぎは設立当初から、「誰もが安心して暮らせる地域社会」を目指してきました。その基にあるものが、身近な助け合いです。そのような地域社会の拠点を社会福祉法人みんなの輪と協同で築くと共に、みんなの輪の活動を支援していきます。また、あいコープみやぎの助け合いのシステムであるジョイケアへの理解と参加を進めて、助け合いや託児等を担うケアミットを増やしていきます。その他、二級ヘルパー養成講座、専門家による電話相談、LPA(ケアプランアドバイザー)の活動を展開していきます。  
(ジョイケア 担当理事 斎藤 郁子)

## あいコープカレンダー

6/24現在の予定

### 7/7(木) 総代会

会場: ハーネル仙台  
時間: 9:45~

### 10(B) Wa!わぁ祭り

卸南センター 9:29

### 地区の予定

#### 7/15(金) しおさい地区

ぶんぶんわんしおさい

ヨガでリラックス  
『お茶っ飲むっや』

会場: 日の出町センター 10:00~12:00

7月17日(日)  
13:00~16:00  
会場: 仙台市民活動サポートセンター  
原子力や自然エネルギーについて、基本的な学習会。  
ゆる〜い みしゃべりします。  
問い合わせ先: [cafebunbun@gmail.com](mailto:cafebunbun@gmail.com)

# 田中優さん講演会

## 原発事故と放射能汚染問題学習会

キーワードは

### 『ゴキゲンに生きる!?!』

6月13日(月)仙台弁護士会館に田中優さんをお迎えして原発事故と放射能汚染問題の学習会を開催しました。脱原発やリサイクル運動を始め環境、経済、平和など様々な活動に関わる田中さんのお話しが聞けるとあって、参加申し込みは500名以上にも及び、一部の方々には参加のお断りをさせて頂きました。心よりお詫び申し上げます。当日会場に集った400名の参加者は、厳しい現実や難しい仕組みも分かりやすく柔らかい口調でお話される田中さんの説明に熱心にメモを取りながら聞き入っていました。

まずこれまでメディア等を通じて言われている、原発事故による放射能放出での『直ちに健康に影響を及ぼす値ではない』という言葉のカラクリを聞きました。放射能による健康への影響は急性障害と晩発性障害に分かれます。『直ちに』とは急性に現れる健康被害のことで、これは短時間で大量の被曝をした場合の被害です。長期に亘って低線量を浴び続けた場合、数年後から数十年後に癌や白血病の発症率が上がる(晩発性障害)には触れていません。そしてレントゲンやCTとの数値を比較して、問題ないという発言もよく耳にしますが、例えば胸部X線検査が50μSvとは言ってもこれは一瞬です。1時間毎にレントゲンを毎日撮り続ける人はいませんよね。比較すべき物ではありません。

こういったきちんとした事実を知るとどうしても不安を感じずにはいられませんが、田中さんは免疫を上げる事によって健康被害の確率を下げられるのでは、とおっしゃっていました。第一に、ゴキゲンに生きること。そして日本古来の和食でバランスの取れた食事をする事。地域文化の中で取り入れられてきた食材

や食事は  
医食同源、  
理にかなった  
ものなのです。

そして田中さんのオススメはゴマの抗酸化作用とビール(麦芽)が持つ放射性物質の対外排出作用でした。また、立証はまだですが、発酵食品も良いとの事です。

講演会の後半では原発がなくても電力は足りるし、世界では既に太陽光や風力などの自然エネルギーによる発電が急成長を遂げている事、また国内では電力の9割は産業が消費している、家庭での使用はわずか1割程度であることを考えれば、電気料金のシステムを見直し、家庭の電気単価と同じように業務用も使えば使う程高くなるようにすれば企業は節電に力を入れる事、『発電』『送電』『配電』を分け、送電線を公共財とし、地域や個人で作った電気を高く買い取るシステムが出来れば、もっともってエネルギー自給率が上がる事、国内、地域内でエネルギー生産をすれば、それだけ資金も国内、地域内で回り、経済の活性化にもつながる事などをしっかり学びました。

被害の大きさは計り知れず、まだまだ復興に向けて時間も労力もかかりますが、この震災をターニングポイントに脱原発を進めなければ、私たちは何も学べていない事になってしまいます。関心の薄さゆえ地震大国日本に54基も原発を建ててしまった事を反省し、そこに頼らない社会を作る決心を新たにしました。そして免疫力UPにつながる情報も、たくさん発信していきたいと思えます。

子ども達の未来のために脱原発を進める委員会  
担当理事 高野恵美子



# 生産者っうしん

大震災後、宮城県沿岸部を中心に、水産業や農業生産者の皆さんは甚大な被害を受けご家族を失くされた方もあります。これからの復興に向けて皆の力を合わせて頑張りたいと思います。

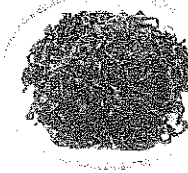
## 鈴木忠勝さんの唐桑わかめ 7/30から再開!!

唐桑わかめの生産者鈴木忠勝さんの工場兼自宅は気仙沼にあります。気仙沼も震災による津波を受け、鈴木忠勝さんの養殖場は津波で流されてしまいました。高台にある自宅も床下浸水の被害に遭いましたが、震災前に収穫した唐桑わかめは無事でした。三陸産のわかめは国産わかめの約8割を占めていると言われ、今回の津波の影響により国産わかめは非常に貴重なものとなりました。現段階では来年の出荷に関し不透明ですが、今年は震災を乗り越えた唐桑わかめを組合員みんなでも利用しましょう。

商品部 相澤俊介

鈴木忠勝さんから組合員の皆さんへメッセージをいただきました。

「まだまだ震災の影響はありますが、何とか出荷できる体制が整いましたので、また組合員の皆さんに利用していただければ嬉しいです。」



177冷  
唐桑わかめ  
500g 741円(税込778円)



生産者の鈴木忠勝さんご夫妻

# 2011 キッズ☆スクール SUMMER CAMP IN天童

今年のキッズスクールは、天童高原で「親子キャンプ」です。皆で力を合わせてテントを張って、皆で力を合わせてご飯を作って、皆で楽しい夏を過ごしましょう! そして今年は、あいこ-ぽふくしまの仲間と集います。日頃、マスクを離せないお友達も、この時はかりはマスクを外してみんなでいっしょに遊ぼう。りんごでおなじみの天童果実同志会の皆さんが待っててくれますよ。

対象: あいこ-ぽふくしまの組合員親子  
実施日: 2011年 8月6日(土)~7日(日) 1泊2日  
会場: 天童高原 キャンプ場  
定員: 募集参加者 70名

※詳細は募集チラシをご覧ください。